

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 奈良市立都南中学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒630-8443  
奈良市南永井町 98-1

E-mail : tonan@naracity.ed.jp

Website : http://www.naracity.ed.jp/jhs01/index.cfm/11.html

児童生徒数：男子 293 名 女子 282 名 合計 575 名  
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

4. 活動内容

- (1) 1年間の主な活動内容について記載願います。  
 ※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

### 取り組み①

奈良校外学習（1年生）…本校1年生は校外学習として、奈良の世界遺産学習を中心に奈良を巡るFWを行っている。このFWでは、「奈良の世界遺産を知る」というテーマに留まらず、「奈良の世界遺産を通して、それを伝え守ってきた人々の思いを知る」ということをテーマに行った。また、5小学校が1つに集まってくる都南中学校の生徒が、初めて協同して行う行事になり、子供たちの仲間づくりや交流も目的としている。



奈良の世界遺産の中で代表的なものと言えば「東大寺」があげられる。東大寺は聖武天皇が詔を出し、建立に至った。しかし、1300年の時代の中で2度消失している。このとき、公慶、重源という二人の僧が再建している。いずれの時も、国家の権力だけを使うのではなく、平和を願う人々の思いを集め、力を合わせて建立している。また、ユネスコ憲章の前文に「人の心に平和の砦を築かなければならない」と記載がある。時代は変わっても、平和を思う人々の心は変わらず、国が主体的に動くのではなく、一人一人の心に主体を置くべきだという考えが受け継がれていることを学習した。

### 取り組み②

京都校外学習（2年生）…1年次の奈良校外学習から発展し、奈良の近くにあり、似た歴史を持つ京都への校外学習を行った。京都の伝統、文化を学び、奈良との違いを肌で感じ、多角的な視点を持って奈良を見つめなおす機会とした。



### 取り組み③

山口・愛媛方面修学旅行（3年生）…3年間の校外学習のまとめとなる修学旅行では、人権学習の現地学習として、平和学習と民泊を軸に行った。平和学習では広島戦艦大和ミュージアムを訪ね、戦争講和を聞いた。戦争の実体験を知る人が少なくなる中で、経験者から直接の話を聞く機会とし、反戦・平和について深く考えることとした。そして、平和の中



で大切な人とのつながり、優しさを知るためにも周防大島での民泊を行った。民泊では3人~4人程度が1つのグループとなり、宿泊先の一般家庭でお世話になった。1日という短い中で、最上のおもてなしをしていただき、漁業体験や、農業体験をさせていただいた。中学3年生という年代の子供たちにとって、自分の祖父母と同年や、それ以上の年代の人に心づくしのもてなしをもらい、別れの時には涙を流すものもいた。この経験を通して人の優しさに触れ、彼らの思いやりの心につながることを期待している。

#### 取り組み④

人権を考える集い…10月29日に人権を考える集いを開催した。この集いの中では、日常に潜む様々な人権問題を考える機会としている。集いの中で子供たちの主体的な発表になるのが人権作文の発表である。夏休みの宿題として、人権に関する思いを作文にきてもらった。そのテーマは様々なものがあり、「あいさつ」「嘘」「友達」などの日常的なものから、「部落問題」「結婚差別」「障害者問題」



「老人問題」など、社会的な問題に実体験をもとに切り込む生徒も見られた。当日の人権を考える集いでは各学年1人を選んで発表してもらったが、学年ごとに優秀作品を発表してもらうなど、子供たちが感じる人権問題を子供たちの目線で発表し、みんなで考える機会とした。

#### 取り組み⑤

校区人権FW(1年生)…1年生で人権に関するFWを行った。これは、校区に存在する人権スポットを回り、そこで働く人や、生活する人から話を聞き、身近なものとして考える機会とした。訪問した施設は、児童館、人権文化センター、障害者支援施設、老人ホームなどの施設を回った。



#### 取り組み⑥

部落史学習(2年生)…2年生ではタイムトラベラーユキという教材を使って、部落史学習を行った。都南中学校校区には旧被差別部落があり、今も親、祖父母世代には差別心が残っている地区もあり、子供たちにとって部落差別問題は身近な問題の一つである。部落差別問題を学習する中で、2年生において部落史学習をした。1000年前、500年前、300年前、100年前、現代の5つの場面を巡り、現在の被差別部落を巡る歴史と国の動きを学習した。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他( )

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（ ）